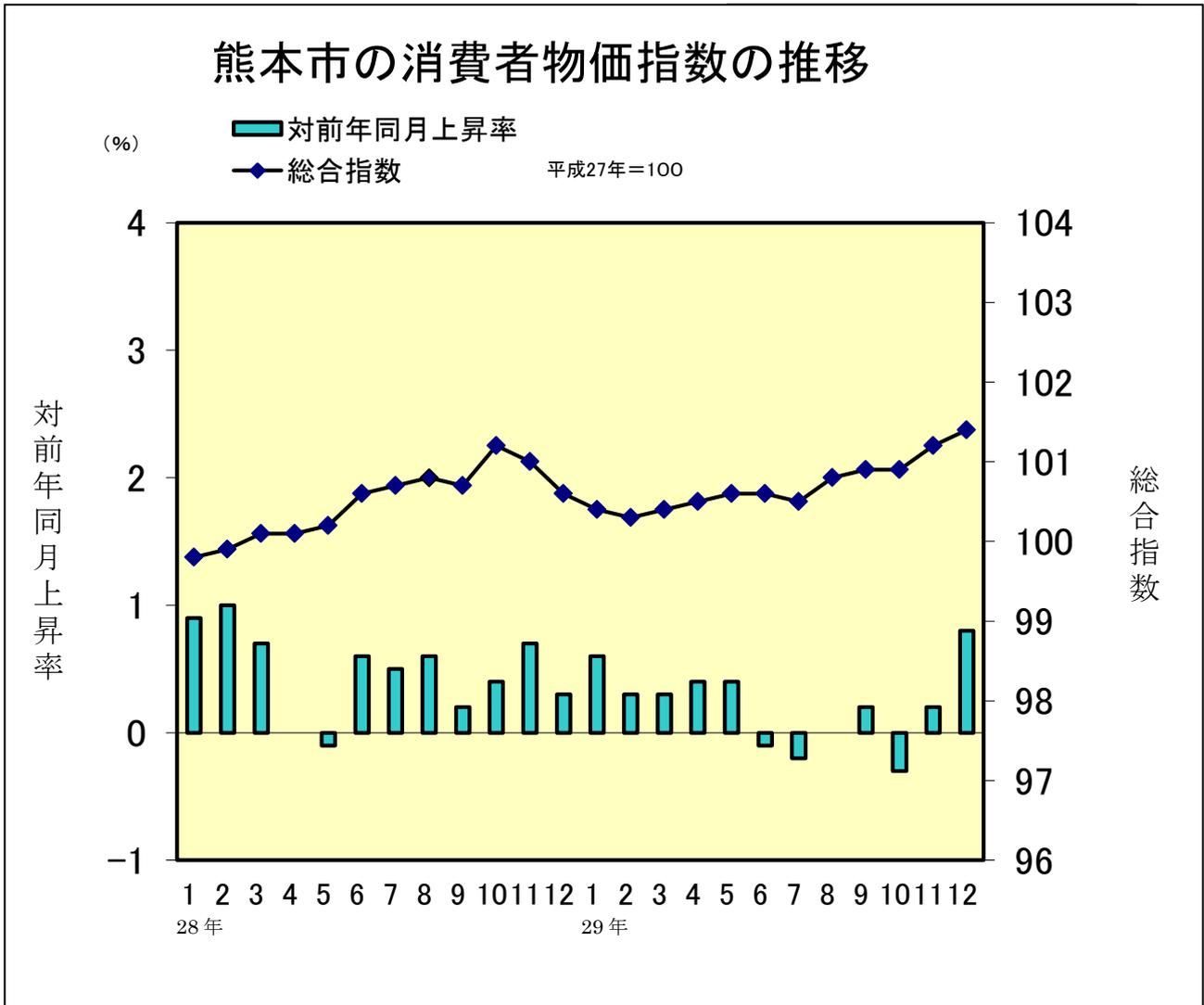


平成27年基準

# 熊本市の 消費者物価指数

平成29年12月分



12月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	101.4
前月比	+0.2%
前年同月比	+0.8%

○総合指数は、平成27年を100として101.4となり、前月に比べ+0.2%となった。

前年同月比でみると、平成29年9月は+0.2%、10月は-0.3%、11月は+0.2%と推移した後、12月は+0.8%となった。

○生鮮食品を除く総合指数は101.2となり、前月と同水準となった。

前年同月比は、平成29年9月は+0.3%、10月は+0.3%、11月は+0.7%と推移した後、12月は+0.9%となった。

○食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は101.3となり、前月と同水準となった。

前年同月比は、平成29年9月は同水準、10月は+0.1%、11月は+0.3%と推移した後、12月は+0.6%となった。

○上昇及び下落した主な項目（寄与度順）

(1) 前月との比較

△上昇した主な項目

果物	(+)17.2%
家庭用耐久財	(+)9.5%
野菜・海藻	(+)4.2%
自動車等関係費	(+)0.6%

▽下落した主な項目

シャツ・セーター類	(-)5.0%
魚介類	(-)2.3%
家賃	(-)0.2%

(2) 前年同月との比較

△上昇した主な項目

自動車等関係費	(+)4.4%
電気代	(+)6.1%
家庭用耐久財	(+)12.9%
家賃	(+)0.7%

▽下落した主な項目

通信	(-)2.5%
果物	(-)6.8%
飲料	(-)3.7%
洋服	(-)2.1%

## 1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.2%の上昇となった。

10大費目でみると、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が2.1%の上昇となった。

一方、シャツ・セーター類などの「被服及び履物」が1.0%の下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は同水準となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前月比も同水準となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1) **家具・家事用品**は103.5となり、前月に比べ2.1%の上昇。

家庭用耐久財	9.5%の上昇
寝具類	3.0%の下落
家事用消耗品	2.3%の下落
室内装備品	1.3%の下落
家事雑貨	1.2%の下落

(2) **被服及び履物**は104.2となり、前月に比べ1.0%の下落。

シャツ・セーター類	5.0%の下落
下着類	2.9%の上昇
洋服	0.4%の下落
他の被服類	0.2%の上昇

(3) **食料**は102.3となり、前月に比べ0.6%の上昇。

果物	17.2%の上昇
野菜・海藻	4.2%の上昇
魚介類	2.3%の下落
飲料	1.7%の下落

(4) **教養娯楽**は101.3となり、前月に比べ0.5%の上昇。

教養娯楽用品	1.4%の上昇
教養娯楽用耐久財	1.0%の上昇
教養娯楽サービス	0.2%の上昇
書籍・他の印刷物	0.1%の上昇

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	101.4	102.3	100.9	98.6	103.5	104.2	103.2	99.1	102.8	101.3	102.0	101.2	101.3
上昇率(%)	0.2	0.6	▲0.2	0.0	2.1	▲1.0	▲0.1	0.4	0.0	0.5	0.1	0.0	0.0
寄与度	0.2	0.17	▲0.05	0.00	0.08	▲0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.01	0.04	0.03

\* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

## 2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は0.8%の上昇となった。

10大費目でみると、他の光熱などの「光熱・水道」が3.6%の上昇となった。

一方、他の被服類などの「被服及び履物」が0.3%の下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は0.9%の上昇となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.6%の上昇となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1) **光熱・水道**は98.6となり、前年同月に比べ3.6%の上昇。

他の光熱	18.7%の上昇
電気代	6.1%の上昇
ガス代	1.7%の上昇

(2) **家具・家事用品**は103.5となり、前年同月に比べ3.1%の上昇。

家庭用耐久財	12.9%の上昇
寝具類	4.6%の下落
家事雑貨	2.1%の下落
家事用消耗品	1.5%の下落

(3) **保健医療**は103.2となり、前年同月に比べ1.8%の上昇。

保健医療サービス	3.0%の上昇
保健医療用品・器具	2.8%の上昇
医薬品・健康保持用摂取品	1.0%の下落

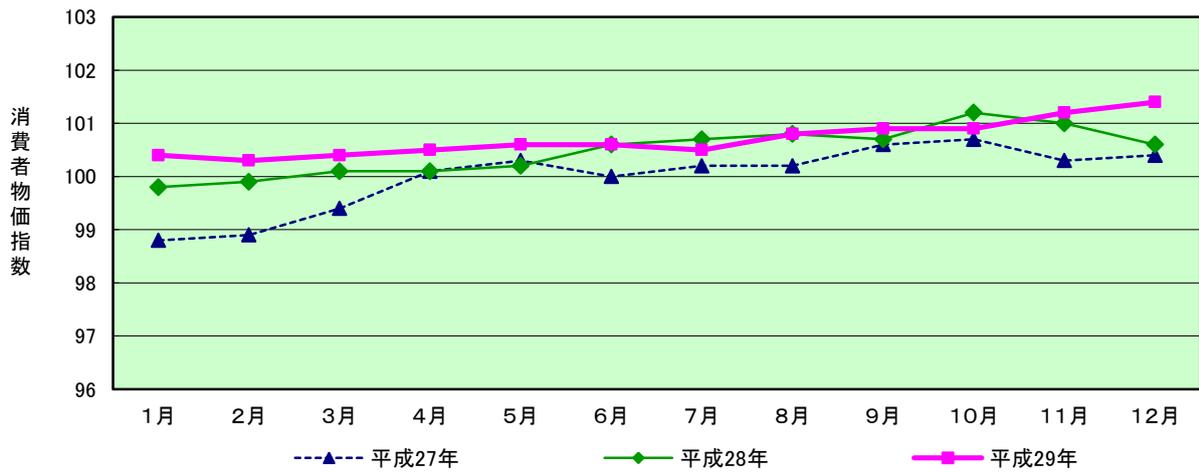
(4) **被服及び履物**は104.2%となり、前年同月に比べ0.3%の下落。

履物類	3.4%の上昇
他の被服類	3.1%の下落
下着類	2.9%の上昇
洋服	2.1%の下落
被服関連サービス	1.2%の下落

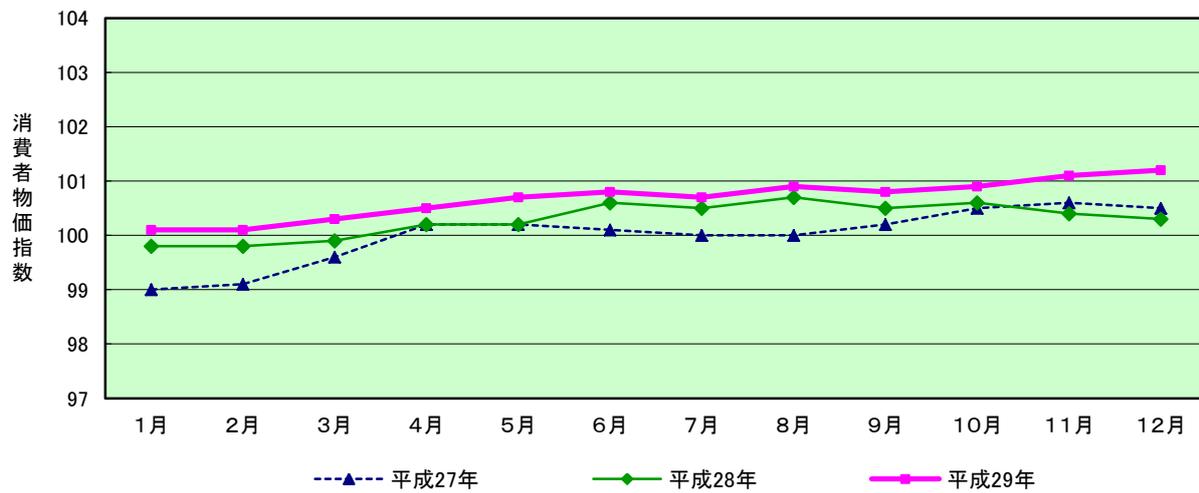
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	11月	0.2	▲1.5	0.8	3.8	1.1	▲1.5	2.0	0.9	0.2	▲0.3	0.6	0.7	0.3
	12月	0.8	0.0	0.6	3.6	3.1	▲0.3	1.8	1.1	0.2	0.6	0.9	0.9	0.6
寄与度	11月	0.2	▲0.42	0.17	0.25	0.04	▲0.08	0.08	0.11	0.01	▲0.03	0.04	0.71	0.18
	12月	0.8	0.00	0.13	0.24	0.11	▲0.01	0.07	0.14	0.01	0.06	0.06	0.87	0.38

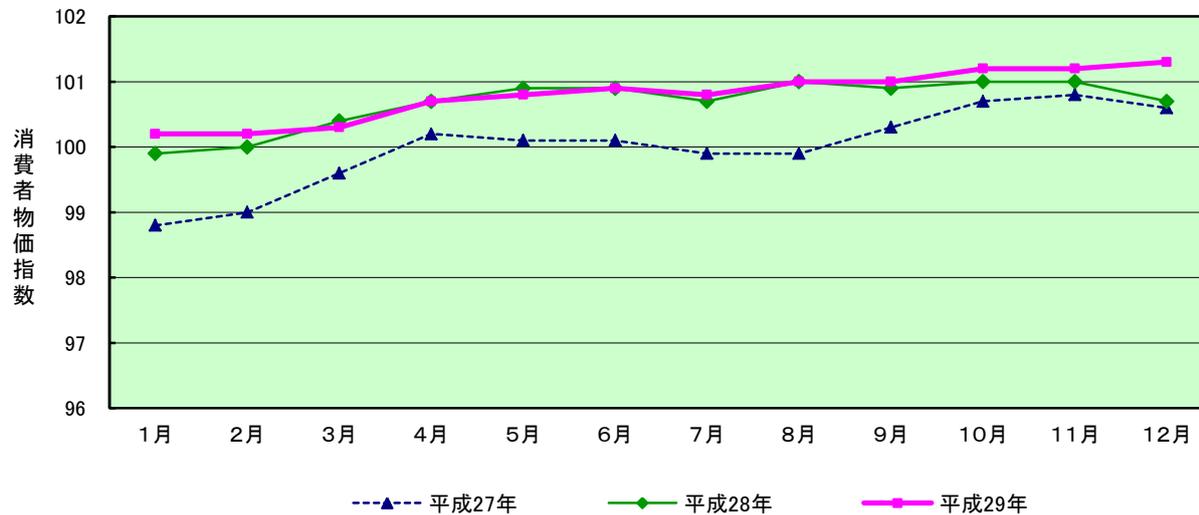
総合指数の推移



生鮮食品を除く総合指数の推移

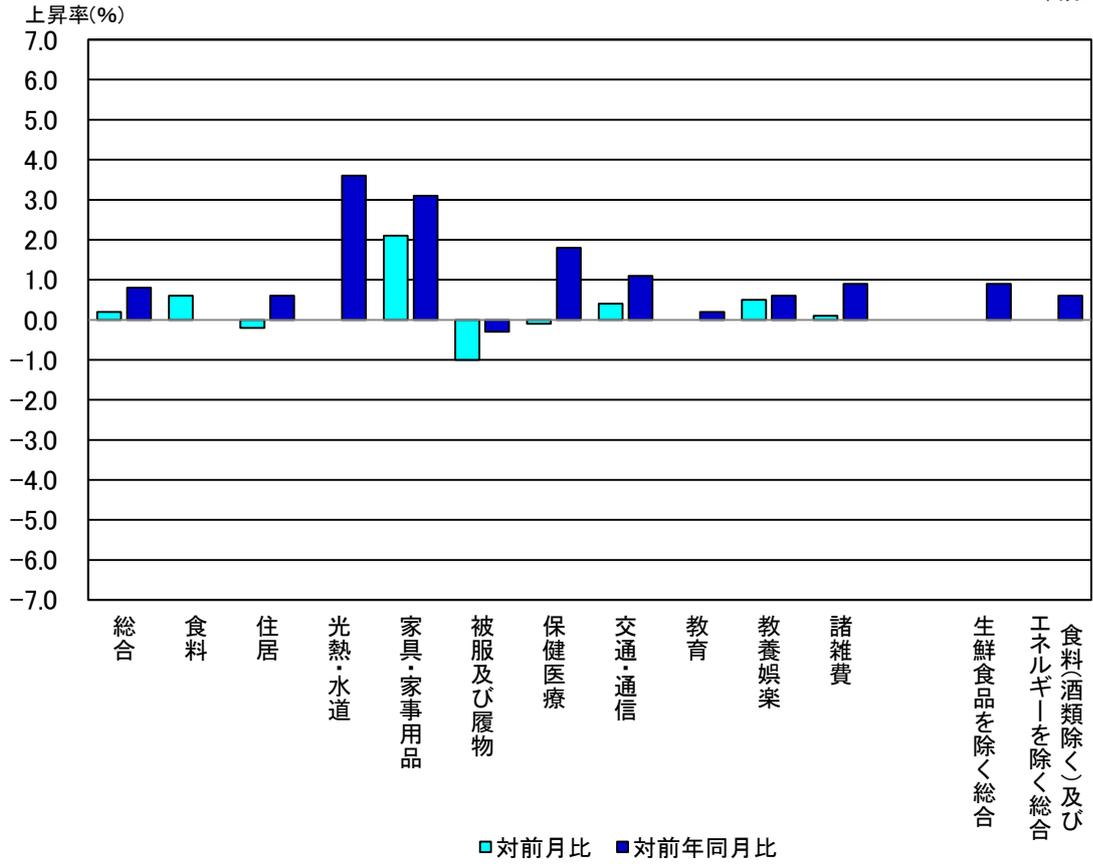


食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



### 10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比

平成29年12月



### 生鮮品目の推移

